

株式会社エイチアンドエフの株式譲渡および当社一部連結子会社の プレス機械関連事業を譲渡 ～ ポートフォリオ・マネジメントの一層の推進 ～

カナデビア株式会社は、本日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社エイチアンドエフ（福井県あわら市、取締役社長：山田 烈史、以下、H&F）の全発行済み株式を、株式会社アマダ（神奈川県伊勢原市、代表取締役社長執行役員：山梨 貴昭、以下、アマダ）に譲渡すること、並びに、当社の連結子会社である科纳维商貿(上海)有限公司、Kanadevia India Private Limited および PT. Kanadevia INDONESIA のプレス機械に関わる事業を譲渡することについて決議し、同日付でアマダと株式譲渡に関する契約を締結しました。

H&F は、その前身となる福井機械株式会社が 1964 年に設立されて当社グループに加わって以降、1999 年に当社のプレス事業と統合し現在の「エイチアンドエフ」に商号を変更、自動車用大型プレス機械の製造・アフターサービスを展開し、主に日系自動車会社向けに事業を展開してきました。その間、2006 年には株式会社東京証券取引所の JASDAQ（当時）に上場、2017 年からは当社の完全子会社として当社グループのプレス事業を担ってきました。

当社は、2030 年代の早期に売上高 1 兆円を目指す長期ビジョン「2030 Vision」および 2023 年度から 2025 年度までの中期経営計画「Forward 25（以下、F25）」においてポートフォリオ・マネジメントの一層の推進を図る中、自動車の EV 化に伴う車体の軽量化や生産能力に関する要求レベルの高まりなど、近年、事業環境の変化が著しいプレス事業においても、今後の更なる環境変化を見据え、さらに成長戦略を加速させ、収益性を改善・向上させるためのパートナーシップを模索してきました。

その結果、アマダが H&F の親会社になることで、アマダグループが保有する中小型プレス機械との補完性や、販売基盤と加工ノウハウ等の活用による事業機会の拡大、経営基盤の強化、更なる企業価値向上が期待できるものと判断し、H&F の株式譲渡および一部連結子会社におけるプレス事業の譲渡を決定いたしました。今後、H&F はアマダグループとのシナジーを追求し、プレス機械業界でのポジショニングをより強固なものとし、企業価値の向上を目指してまいります。

当社は近年、事業の選択と集中、経営資源の伸長分野へのシフトを加速させており、複数の事業での合併会社設立や M&A などを実施してきました。H&F の株式譲渡は、当社がさらに発展していくためであると同時に、H&F が今後も事業を継続し、ベストオーナーのもとでプレス事業を拡大発展させていくための施策です。

当社は、2002 年には創業事業である造船事業を分離し、2024 年 10 月には日立造船株式会社

からカナデビア株式会社へと商号を変更しましたが、今後も挑戦の精神で、2030 Vision や F25 の達成に全力で取り組んでいく所存です。

なお、H&F およびアマダの会社概要は次のとおりです。

1. H&F

- (1) 名 称：株式会社エイチアンドエフ
- (2) 所 在 地：福井県あわら市自由ヶ丘1丁目8番28号
- (3) 代 表 者：取締役社長 山田 烈史
- (4) 資 本 金：10億5,500万円
- (5) 設 立：1964年8月
- (6) 事 業 内 容：プレス機械、各種自動化装置、制御装置の製造・販売および
アフターサービス
- (7) 売 上 高：約179億円（2023年度）

2. アマダ

- (1) 名 称：株式会社アマダ
- (2) 所 在 地：神奈川県伊勢原市石田200番地
- (3) 代 表 者：代表取締役社長執行役員 山梨 貴昭
- (4) 資 本 金：547億6,800万円
- (5) 設 立：1948年5月
- (6) 事 業 内 容：金属加工機械（板金商品、微細溶接商品）および金属工作機械（切削商品、
研削盤など、プレス商品）の開発・製造・販売・サービス
- (7) 連結売上高：約4,035億円（2023年度）

(終)